

令和5年度 事業報告

I 主要対応課題

1. 年金資産の政策アセットミックスの変更

資産運用の基盤を強化し、1.5%の目標収益率を確保するため、オルタナティブ・クレジット商品（注）の運用を令和5年8月から開始した。当年度は短期間の運用ではあるが、高い収益を確保することができた。

次年度以降は、中長期的な視点で新アセットミックスの収益性に関わるモニタリングを行う。

（注）株式や債券等の伝統的な資産運用ではみられない多様な運用手法を用いたり、異なる資産市場へ投資を行うオルタナティブ投資の中で、信用リスクのある債券（又は債権）へ投資を行い、信用リスクの高さに応じた高い利回りを享受することを狙う戦略のこと。

2. 「HKねっと」の機能拡充

各種届出のオンラインシステム「HKねっと」の機能を拡充した「退職年金事業に関わる諸帳票の電子配信」を、当初の計画通り令和6年1月から開始した。開始時点にあり約70%の利用率ではあるが、ペーパーレス化によるコスト削減・帳票類の電子的管理による事務効率化において、所定の成果を確認することができた。

次年度以降は、確認されたシステムの不具合改修を進め、利用率の向上に努める。

3. 余暇支援事業の定着化に向けた周知活動

「共済制度運営委員会」で、既存の周知ツールに関する会員アンケート結果を基に協議を重ねた。一新したホームページの有効活用をベースに、冊子で配布するツールは「ハンドブック」に集約することとし、会員ニーズを反映した新しいコンセプトで作り変えることとした。

次年度は、引き続き「共済制度運営委員会」で意見交換を行い、下期での配布に向けて作業を進める。

II. 事業の実施状況

1. 加入者管理

(1) 会員・施設団体の状況

会 員 数	項 目	令和4年度	令和5年度
	入 会	8	2
	退 会	2	3
	合 計	801	800

施 設 ・ 団 体 数	項 目	令和4年度	令和5年度
	新 設	25	48
	廃 止	17	87
	合 計	2,663	2,624

(2) 業種別データ

	保護施設	児童福祉施設	老人福祉施設	社会福祉 協 議 会	障害者総合 支援法関係	その他	合 計
施設・団体数	11	683	976	118	732	104	2,624
被 共 済 職 員 数	275	11,823	18,956	1,132	11,759	1,554	45,499

(3) 地域別データ

	札幌市	石狩	渡島	檜山	後志	空知	上川	留萌	宗谷	オホー ツク	胆振	日高	十勝	釧路	根室	道外	合 計
施設・団体数	624	163	210	39	160	232	320	49	47	136	289	59	178	82	21	15	2,624
被 共 済 職 員 数	13,512	2,717	3,591	443	2,811	3,537	5,172	533	632	2,355	3,868	765	3,101	1,687	281	494	45,499

(4) 被共済職員の加入、退職

年 度	加 入	退 職			被共済 職員数
		1年以上	1年未満	計	
令和4年度	5,750	4,532	936	5,468	45,697
令和5年度	5,598	4,868	928	5,796	45,499

(5) 出資金・掛金の収納

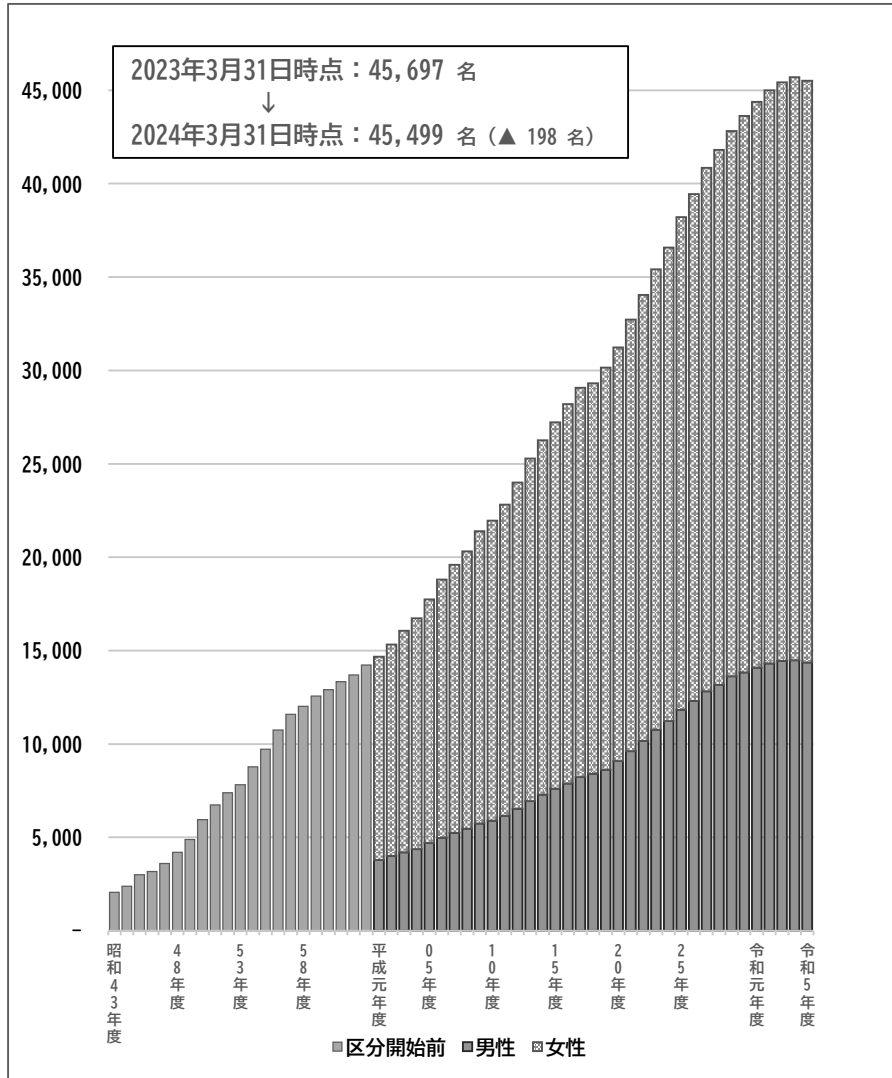
区 分		前年度末未収金額(円)	当年度請求額合計(円)	当年度入金額(円)	当年度末未収金額(円)	延べ請求職員数
出 資 金	会員分	※ 377,089,290	4,600,221,285	4,597,885,590	379,424,985	548,520
	職員分	※ 153,679,345	1,875,381,110	1,874,450,035	154,610,420	
	第2出資金	14,717,000	190,180,000	189,111,000	15,786,000	
	計	545,485,635	6,665,782,395	6,661,446,625	549,821,405	
掛 金	掛 金	※ 59,431,480	725,077,160	724,704,750	59,803,890	

※ 未収入金の計上方法を変更したことにより生じた差額を、会計士に相談の上で雑損失として計上した。

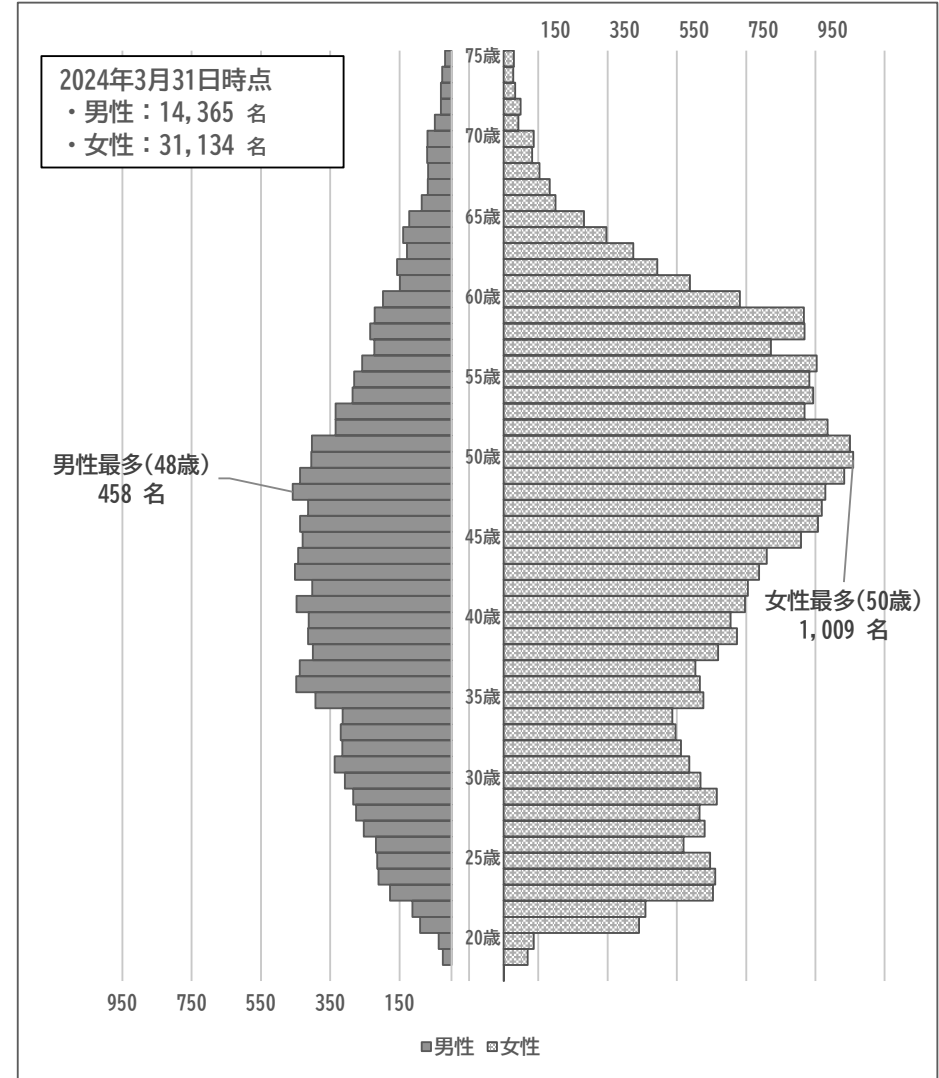
内訳：会員分＝▲74,260円 職員分＝▲31,245円 掛金＝▲11,661円

(6) 被共済職員数に関わるデータ

・被共済職員数の推移



・性別年齢別職員数



※ 75歳以上のデータは省略しています